

新型コロナウイルス感染症対策（市独自策等）の概要

1 予備費充用・7月専決予算（案）の概要

「コロナ社会」withコロナでの事業継続等支援、地域経済循環・消費喚起、機能継続支援、拡大防止策等として、

- I コロナ禍において、各種融資を活用し、事業継続に取り組む「市内中小企業者等への事業継続等支援事業」、
- II 小売店等を中心とした地域経済循環・消費喚起を促す「プレミアム付商品券等の発行」、
- III 夏季登校時（7/21～31）における保護者の負担軽減として、「給食費無償化を実施」、
- IV 第2波、第3波を想定した必要な医療を提供する「地域医療機関等への機能継続の支援」、
- V 「学びの保障」に併せた、教員用「デジタル教科書」配備によるGIGAスクール構想の更なる加速、
- VI 「児童生徒等の安心・安全に配慮した環境構築」等の感染症の拡大防止への対応、
- VII 特別支援学校の臨時休業により生じた「代替サービス等を利用した場合の利用者負担軽減」、「減収事業者の支援」
- VIII 「職場環境のリモート化加速」のため、サテライトオフィス等の環境整備

等に関し、補正予算を編成。

2 予備費充用・7月専決予算の規模 ① 予備費 204万4千円 ② 7月専決予算（案） 4億7,294万9千円

| | | |
|---|-----------------------|-----------|
| ③ | 他 ひとり親世帯臨時特別給付金（全額国費） | 7,304万8千円 |
| ④ | 国勢調査感染症対策（全額国費） | 23万6千円 |

3 主な事業

I 市内中小企業者等への事業継続等支援事業 5,280万円

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響で、セーフティネット保証等の融資を受けている者のうち、売上高が20%以上減少している者を対象に、感染拡大防止等を実施し、事業の継続に取り組む市内事業者へ支援。

〈内容〉一律5万円（融資制度活用・売上高20%以上減の事業主からの申請を受け、審査後、決定・支給）

(2) 国の制度を活用した雇用主の更なる負担軽減のため、「雇用調整助成金を受給した事業主」や「解雇等を行う事業主」に県・市で併せて上乘せ。

II 羽島市スーパープレミアム付商品券等発行事業 2億4,830万円

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した市内小売店等を中心とした地域経済循環・消費喚起を促すため、プレミアム率約4割の商品券を発行。

〈内容〉10,000円分商品券（7,000円で購入）
1,000円券10枚セット（①じもと応援券×5枚、②共通券×5枚）

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった敬老会事業（80歳以上）や祝金交付事業（満75歳、80歳、90歳、99歳）の代替として、各対象者に商品券を送付。

III 夏季登校時における給食費無償化事業 2,033万6千円

新型コロナウイルス感染症の影響で夏季登校（7/21～31）を余儀なくされ、当初想定していない給食提供に係る保護者の負担軽減とし、当該期間の給食費を「無償化」。

IV 地域医療機関等への機能継続交付金事業 955万円

今後も第2波、第3波が想定される「コロナ社会」での必要な医療提供を継続するため、医療機関等（103施設、一律10万円又は7万円）での院内感染拡大防止等を支援。

V GIGAスクール構想の更なる加速 136万円

「学びの保障」に併せた、教員用「デジタル教科書」配備によるGIGAスクール構想の更なる加速を実施。

VI 感染症の拡大防止への対応 5,421万5千円

(1) 児童生徒等の安心・安全に配慮した環境構築 2,414万1千円

① 全小中学校で手洗い場の手洗いレバー設置や非接触型体温計を常備、各学校の環境に応じて、サーキュレーター、空気清浄機等を設置

② 定期健康診断での学校医が必要とする防護服等の物資調達

③ 学校施設における共有箇所（手すり等）の消毒作業補助（ほか）

(2) 市内保育所等における安心・安全に配慮した環境構築 1,163万9千円

(3) コロナ禍における災害等に対応した指定避難所等の環境整備 1,743万5千円

(4) 事業者（ファミリー・サポート・センター等）支援のための物資調達 100万円

VII 特別支援学校の臨時休業等への対応 1,310万7千円

特別支援学校の臨時休業等に伴って生じた放課後等デイサービスに係る追加的及び代替サービスを利用した場合の利用者負担の補助、休業要請解除後も障害児通所支援事業所の継続利用が可能となるよう休業した事業所への支援。

VIII 職場環境のリモート化加速事業 204万1千円

感染拡大の防止を目的としたリモートニーズの高まりや職員の柔軟な勤務体制の拡充を図るため、サテライトオフィス、WEB会議システム環境を整備。